

2016年度 全日本学生ロードレース・カップ・シリーズ 第4戦・白馬ラウンド 大会要項

(ver. 160719)

主催 日本学生自転車競技連盟 共催 長野県自転車競技連盟 主管 長野県自転車競技連盟
 後援 長野県教育委員会 白馬村 白馬村教育委員会 白馬村飯森区 飯森あずみの会
 協賛 JA全農長野 JA大北農業協同組合 安曇野アートヒルズ ローソン神城店
 白馬五竜&47索道協議会 南信ヤクルト販売 トヨタカローラ長野(株)大町店

大会日程 2016年7月23日(土)

11:00 ライセンスコントロール, ゼッケン配布, 試走
 11:50 開会式
 12:00 男子 クラス③-A組 (10周・16.0km) ポイント方式
 12:30 クラス③-B組 (10周・16.0km) ポイント方式
 13:00 クラス③-C組 (10周・16.0km) ポイント方式
~~13:30 クラス③-D組 (10周・16.0km) ポイント方式 無し~~
~~14:00 女子 (10周・16.0km) ポイント方式 無し~~
~~14:40 男子 クラス②-A組 (16周・25.6km) ポイント方式 統合~~
13:30 男子 クラス② (16周・25.6km) ポイント方式
14:30 男子 クラス① (24周・38.4km) ポイント方式
15:45 第一日表彰式

2016年7月24日(日)

8:00 男子 クラス③-A組 (25分+3周回) ロードレース方式
 8:30 クラス③-B組 (25分+3周回) ロードレース方式
 9:00 クラス③-C組 (25分+3周回) ロードレース方式
~~9:30 クラス③-D組 (25分+3周回) ロードレース方式 無し~~
~~10:00 女子 (25分+3周回) ロードレース方式 無し~~
~~10:30 男子 クラス②-A組 (45分+3周回) ロードレース方式 統合~~
9:30 男子 クラス② (45分+3周回) ロードレース方式
10:30 男子 クラス① (60分+3周回) ロードレース方式
12:30 第二日表彰式・閉会式

注: エントリー状況により距離/時間は変更となる場合があります。

会場 長野県北安曇野郡白馬村飯森 特設周回コース 1周回:1.6km 標高差:1.5m
 大会主旨 本大会は、当年度日本学生自転車競技連盟に登録した学生選手、社会人、およびジュニア・ユース選手によるクリテリウム競技会優勝者を決めるとともに、学生自転車競技水準向上と、開催地域におけるサイクリススポーツの振興に寄与することを目的とする。

競技種目 クリテリウム

参加資格 ・当年度に有効な(公財)日本自転車競技連盟登録競技者、または、UCI加盟国内連盟競技者ライセンス保持者であること。
 ・RCSポイント対象者は、日本学生自転車競技連盟加盟校の登録選手とする。

クラス①	40名	学連登録選手	クラス1
		クラブチーム	実業団クラスタPまたはE1の選手、同相当と主催者が認める者
クラス②	80名	学連登録選手	クラス2
		クラブチーム	実業団クラスタE2の選手、同相当と主催者が認める者
		高校生	全国大会で入賞経験のある選手
クラス③	120名	学連登録選手	クラス3
		クラブチーム	実業団Eクラスタ3の選手、同相当と主催者が認める者
		高校生	クラス②以外の選手
女子	40名	JCF登録女子競技者	

参加申込 1. 参加を希望する選手は学校、チーム単位で所定の様式にて **7月5日(火)**までに日本学生自転車競技連盟宛に申し込むこと。エントリー専用電子メールアドレス (entry@jicf.info) への到着を以て参加申込の正式受領とするが、同一内容を郵送もしくは FAX にて事務局宛、期限内に送付する事。申込書式は JICF ウェブサイトより入手できる。
 2. 参加料は、学連登録選手 1名につき 2日間 6,000円、それ以外の競技者は 1名につき 2日間 8,000円とし、**指定宿舍利用を参加の条件**とする(申込書は別添のとおり)。不都合がある場合は事前に事務局に確認すること。
 3. 参加料の送金は、銀行口座振込とする。送金名義人について、振込元に、大会コード名「0723」と、学校単位の場合は学校名を、個人参加については参加者名が分かるように記入すること。
 振込口座: 長野県労働金庫(ろうきん) 諏訪湖支店 普通 9687370
 口座名: 日本学生自転車競技連盟

4. 納入した参加料は悪天候の為の中止、その他理由の如何にかかわらず返却しない。

正当な理由なき欠場者には参加料と同額のペナルティーを課す。

選手受付 受付に、指定時間内にライセンス（または、登録手続き中であることを証明する書類）を提示してゼッケンを受け取ること。

賞 典 第1日、第2日各々の優勝者：賞状・賞品、第2-3位：賞状・賞品、第4-8位：賞状。副賞別途。

2日間の総合成績：優勝者：賞状・賞品、第2-3位：賞状・賞品、第4-8位：賞状。副賞別途。

（2日間完走した者のうち、着順の合計の少ない順、同数の場合ポイント合計の多い順）

第1日目及び第2日目終了時点でのシリーズ総合成績リーダー：リーダーズジャージ

両日のクラス③各ヒート上位5%（※1）は、クラス②に昇格する。（※1：特別規則参照）

式 典 上位3位以内を対象とし、時程表に従い、表彰式を行う。

事故措置 1. 競技中発生した事故等の処理はJCF 競技規則第6条による。主催者にて応急処置の範囲の体制は準備する。

2. JCF 競技規則第5条に従い、各自の責任において第三者賠償責任保険を含む保険に加入の事。

3. 各選手は、各自の責任において障害保険に加入し、健康保険証を必ず持参すること。

競技規則 JCF 競技規則による他、詳細は本大会特別規則を定め適用する。

事務局 日本学生自転車競技連盟 〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育館4階

FAX: 03-3481-2369 E-mail: jicf@remus.dti.ne.jp URL: <http://jicf.info/>

特別規則

第1条（競技）

1. 第1日は、ポイントレース方式とし、完走周回数と、中間スプリントで与えられる得点を基に最終順位を決定する。周回数において同等の場合は、得点の多寡による。周回、得点において同等の場合は、中間スプリントの勝数による。以上においても同等の場合は、最終スプリントの順位による。中間スプリントとして3周回毎、フィニッシュラインを通過した先頭から順に5点、3点、2点、を与える。最終ゴールは上位10選手に、15, 12, 10, 8, 6, 5, 4, 3, 2, 1点とする。周回獲得者には20点を加算する。集団から遅れて周回を失った者は、コミッセルの判断により20点を減算してレースの続行を認められる事がある。
2. 第2日は、獲得周回の優位性を考慮して、フィニッシュラインに到達した順序により順位を決定する。
3. 飲食料の補給は認めない。
4. 代車・代輪の交換は、認められる事故の場合に指定されたピット（別添4箇所）においてのみ認められる。
5. ピット監察員によって確認された認められる事故の場合、最後の2周を除き1週のニュートラリゼーションが与えられる。ニュートラリゼーション適用後最初の中間スプリントではポイントを獲得することができない。

第2条（失格・棄権）

1. 原則として、先頭より1周回遅れた選手は失格とする。
2. 競技を中止した選手は、コースから出て、速やかにゼッケンを外すこと。

第3条（その他）

1. ジュニア選手のギア比の制限は行わない。
2. 第1日目のクラス③各ヒート出走者のうち、上位5%（学連登記選手のみ対象・小数点以下切上げ・最大6名・完走しなかった者を除く）はクラス②に昇格し、第2日目はクラス②に出走する。
クラス③の各組について、出走者数が異なり、5%の人数に差が出る場合は、各組の昇格者は同一とする（組間の均衡を図るため）。また、欠場者が出て、組間の人数バランスが著しく不均衡となった場合、組間の出走者移動を行う場合がある。
3. RCSポイント総合順位のリーダーは、リーダーズジャージを着用してスタートしなければならない。
4. 公道を走行可能な装備を義務付ける。ベル、後方反射板もしくは反射テープは必須とする。

参加申し込みの際し、以下を熟読し、申込みと同時に「内容に同意した事」とみなす。

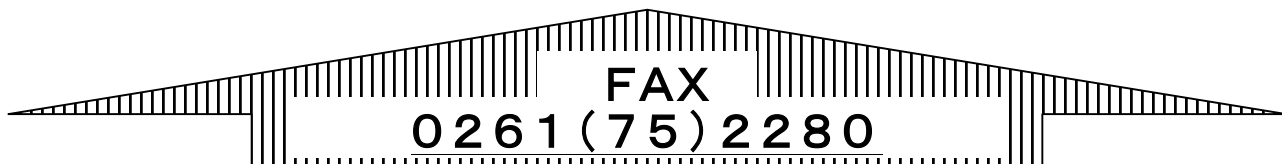
誓 約 書

日本学生自転車競技連盟
会長 村岡 功 殿

下記大会参加にあたり、当チームの選手・監督・コーチ・メカニック・その他すべての自チーム員が以下のことを確認し、順守すること誓います。

- 1 UCI（国際自転車競技連合）・JCF（日本自転車競技連盟）規則を順守し、誠実かつスポーツマン精神に則りフェアな態度で自転車競技に参加すること。（UCI 規則 1.1.004, JCF 規則第5条 2.（4））
- 2 大会（競技中のみならず式典・公式練習等の付帯行事を含む）における参加者の肖像権は本連盟に帰属すること。（JCF 規則第5条 2.（9）準用）
- 3 規則に規定される仕事と責任に加えて、チーム監督は、スポーツ活動と競技者のチーム内の自転車スポーツ実践における社会的・人的条件の管理について責任がある。（UCI規則1.1.078）
- 4 チーム監督は絶えず組織的に、可能なときはいつでも、社会的・人的条件を改善する努力をしなければならない。そしてチームの競技者の健康と安全を守らなければならない。（UCI規則1.1.079）
- 5 チーム監督は、チームに所属する者あるいはいかなる役目であってもそのために働く者により規則が順守されることを保証しなければならない。
彼は他の者の模範とならなければならない。（UCI規則1.1.080）
- 6 すべてのライセンス保持者はレースのない時でも常にきちんとした服装をし、あらゆる場合において礼儀正しいふるまいをしなければならない。
すべてのライセンス保持者は、おどしや、侮辱や、下品なふるまいや、他の人を危険な状態におとしいれたりしてはならない。言葉、身振りや書いたものなどで他のライセンス保持者や役員やスポンサーや連盟、UCIおよび自転車競技全般の名誉や評判を傷つけてはならない。批評の権利は、穏健に、十分な動機があり筋の通った方法でのみ行使できる。（UCI規則1.2.079）
- 7 競技者はスポーツマンとしてあたえられた機会を守らなければならない。
競技者間の利害に関し、いかなる共謀や偽りや誹謗は禁止する。（UCI規則1.2.081）
- 8 競技者は最大限の注意を払って行動しなければならない。競技者が原因で発生した事故に関しては自分で責任を負わなければならない。
競技者は開催国における法律を順守しなければならない。（UCI規則1.2.082）

注意：大会要項は諸事情により変更される場合があるので、[JICF ウェブサイト](#)を随時チェックすること。



◎ お申込み先:白馬五竜観光協会(ホテル丸大 内) ◎

申込期限: 7月5日(火) 必着

2016年度 全日本学生ロードレースシリーズ第6戦 白馬クリテリウムラウンド
宿泊申込書

2016年7月23日(土)宿泊

下記の内容で宿泊の申込をおこないます。

学校・チーム名			
ふ・り・が・な 代表者氏名			
住 所	〒 _____ 都道府県 _____		
TEL	_____ - _____	FAX	_____ - _____
宿 泊 人 数	_____ 名 (男 _____ 名、 女 _____ 名)		
備 考			

※人数の関係で飯森地区外の宿(白馬五竜方面など)となる場合があります。

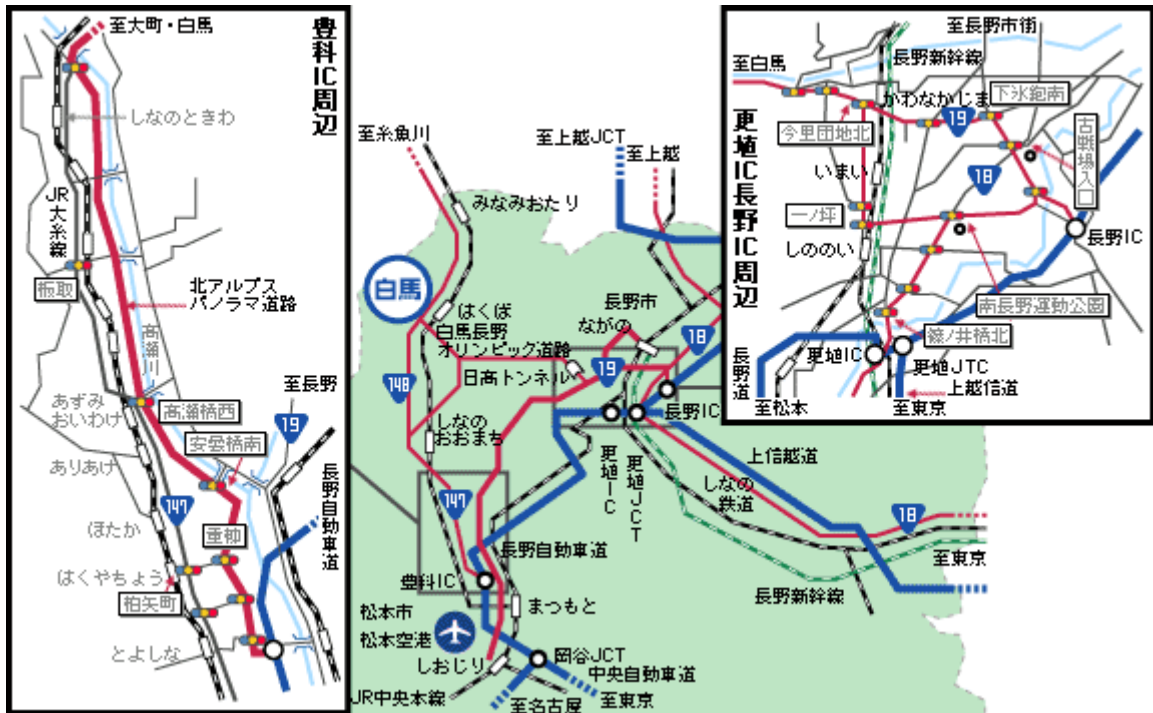
※申込み後、当日までに**必ず宿泊所の確認**を行って下さい。

〈回答書〉

以下、会受け入れ側 記入

宿泊施設名			
住 所	〒 _____		
電 話			
費用総額	宿泊 @¥6,000 × _____ 名 = ¥ _____, 000		
宿泊代 1泊2食 @6,000(税込) 7月22日(金)の前日宿泊、夕食のオプションなど、各宿泊先にてご相談に応じます。			

アクセス



特設周回コース図

